

WISS2006 について

垂水 浩幸*

本論文集は、日本ソフトウェア科学会インタラクティブシステムとソフトウェア (ISS) 研究会が主催し、2006年12月6日(水)から8日(金)にかけて、ホテル紫苑(岩手県盛岡市つなぎ温泉)で開催される「第14回インタラクティブシステムとソフトウェアに関するワークショップ」(Workshop on Interactive Systems and Software: WISS2006)での発表をまとめたものです。

WISSはその名の通りインタラクティブ(対話的)なインタフェースとそれに関するシステム、ソフトウェアについて発表・討論を行うワークショップです。名前にソフトウェアが入っていますが、ハードウェアやネットワークに関することでも広くインタラクティブなシステムで面白いものであれば取り上げています。1993年に開始され、今年で14回目を迎えました。この間、全国各地を回りながら、毎年2泊3日の泊り込み形式で開催してきました。参加者数は増加の一途を辿り、最近では150名を越えるようになっています。一方で論文は査読により厳選していますから、発表なしでも参加している人が多いということです。これはワークショップの質が長年に渡って維持されてきており、発表を聞く価値が高いことが周知の事実となっていることを意味しているでしょう。ここまでWISSを育て上げて来た方々の努力に最大限の敬意を表します。

さて、今年のWISSには、フルペーパーとして33件の投稿があり、それぞれに対して4名の査読者を割り当てて査読を行い、プログラム委員会で検討いたしました。その結果、20件の論文を採択し、提出いただいた論文を本論文集に掲載しております。そのうち2件はロング発表で30分、その他の論文は20分の発表時間を割り当てています。発表時間の長短は論文の質とは直接的には無関係であり、発表に時間を要する内容かどうかで判断しています。今年はロング発表はできるだけ減らし、ショート発表を基本にした上で、討論が長引いた場合には余裕を持てるようなプログラム構成にいたしました。

また、昨今盛況になっているデモ・ポスター発表の論文23件が掲載されております。この他にも論文なしの飛び入り発表も当日に出る可能性があります。

第12回までは、論文集に論文PDFおよびデモビデオなどを収録した資料CD-ROMを添付しておりましたが、ネットワークインフラの充実によりその使命を終えたと判断し、昨年からは添付しておりま

せん。論文PDFおよびデモビデオ等は、会期中は会場に設置したサーバで、また後日、本研究会ホームページで公開する予定です。

WISSのもう一つの特徴として、発表自体のインタラクティブ性を高めるのに様々な工夫がされてきたことが挙げられます。発表中にチャットで議論することを始めたのもこの会議が最初です。近年ではこのような取り組みがWISS Challengeとして公募式になっており、発表を盛り上げるためのシステムが当日実運用される予定となっています。これは参加した人にしか体験できないものですので、現場でお楽しみください。

来年のWISS2007は九州地方で行うべく、企画中です。今までの良い伝統を引き継ぎつつ、必要な改革も進めて行きたいと思っております。最近プログラム委員会で議論されていることとしては、CHI等海外の関連有名学会との立ち位置の違いの再検討、論文投稿者の裾野の拡大などが挙げられます。これらに関してご意見があればお寄せください。

最後に、論文を投稿いただいた皆様、査読者の方々、WISS2006プログラム委員/運営委員の皆様、協賛学会関係者の方々に深く感謝いたします。

WISS2006 プログラム委員長

垂水 浩幸 (香川大)

WISS2006 運営委員長

村山 優子 (岩手県立大)

WISS2006 副運営委員長

後藤 幸功 (岩手県立大)

表紙デザイン

柳 英克 (はこだて未来大)

WISS2006 運営委員

出版	秋田 純一 (金沢大)
会計	河野 恭之 (奈良先端大)
電子出版	豊田 正史 (東京大)
	緒方 淳 (産総研)
Web	江渡 浩一郎 (産総研)
	瀬川 典久 (岩手県立大)
デモ・ポスター	寺田 努 (大阪大)
WISS Challenge	綾塚 祐二 (ソニー CSL)
回線	中村 聡史 (京都大)
LAN	後藤 幸功 (岩手県立大)
会場サーバ	江渡 浩一郎 (産総研)

* Hiroyuki Tarumi <tarumi@eng.kagawa-u.ac.jp>, 香川大学

投票・表彰 高木 啓伸 (日本 IBM)
 広報・学会リエゾン 後藤 真孝 (産総研)
 懇親会 福地 健太郎 (電通大)
 大和田 茂 (ソニー CSL)

葛岡 英明 (筑波大)
 小池 英樹 (電通大)
 河野 恭之 (奈良先端大)
 後藤 真孝 (産総研)
 椎尾 一郎 (お茶大)

志築 文太郎 (筑波大)

角 康之 (京都大)

高木 啓伸 (日本 IBM)

高田 敏弘 (NTT)

田中 二郎 (筑波大)

垂水 浩幸 (香川大)

塚本 昌彦 (神戸大)

寺田 努 (大阪大)

寺田 実 (電通大)

土井 章男 (岩手県大)

角田 博保 (電通大)

豊田 正史 (東京大)

中村 聡史 (京大)

服部 隆志 (慶應大)

平川 正人 (島根大)

福地 健太郎 (電通大)

福本 雅朗 (NTT ドコモ)

星野 剛史 (日立)

細部 博史 (情報学研)

増井 俊之 (産総研)

美崎 薫

水口 充 (情報通信研究機構)

美馬 義亮 (はこだて未来大)

村山 優子 (岩手県大)

安村 通晃 (慶應大)

吉川 健一 (NEC デザイン)

暦本 純一 (ソニー CSL)

WISS2006 プログラム委員

秋田 純一 (金沢大)

綾塚 祐二 (ソニー CSL)

江渡 浩一郎 (産総研)

大和田 茂 (ソニー CSL)

緒方 淳 (産総研)

加藤 直樹 (学芸大)

北村 喜文 (大阪大)

木全 輝志 (パナソニックデザイン)

葛岡 英明 (筑波大)

小池 英樹 (電通大)

河野 恭之 (奈良先端大)

後藤 真孝 (産総研)

椎尾 一郎 (お茶大)

志築 文太郎 (筑波大)

角 康之 (京都大)

高木 啓伸 (日本 IBM)

田中 二郎 (筑波大)

寺田 努 (大阪大)

土井 章男 (岩手県大)

豊田 正史 (東京大)

中村 聡史 (京都大)

福地 健太郎 (電通大)

星野 剛史 (日立)

細部 博史 (情報学研)

美崎 薫

村山 優子 (岩手県大)

安村 通晃 (慶應大)

吉川 健一 (NEC デザイン)

暦本 純一 (ソニー CSL)

WISS2006 査読委員

青木 恒 (東芝)

秋田 純一 (金沢大)

綾塚 祐二 (ソニー CSL)

荒井 俊史 (日立)

五十嵐 健夫 (東京大)

魚井 宏高 (大阪電気通信大)

江渡 浩一郎 (産総研)

大和田 茂 (ソニー CSL)

緒方 淳 (産総研)

尾内 理紀夫 (電通大)

加藤 直樹 (学芸大)

河口 信夫 (名古屋大)

北村 喜文 (大阪大)

木全 輝志 (パナソニックデザイン)

ISS 研究会連絡先

日本ソフトウェア科学会

「インタラクティブシステムとソフトウェア研究会」

主査: 垂水浩幸

〒761-0396

香川県高松市林町 2217-20

香川大学工学部信頼性情報システム工学科

Fax: 087-864-2262

E-mail: tarumi@eng.kagawa-u.ac.jp

本研究会に関する情報は <http://www.wiss.org/> からアクセス可能です。